

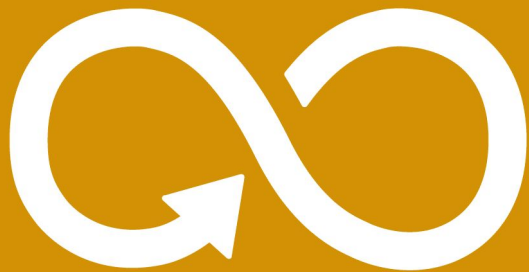
野球人口を増やそう

上田染谷丘高等学校 1年 高見澤昭太

この課題に関わるSDGsの番号

12

つくる責任
つかう責任




13

気候変動に
具体的な対策を



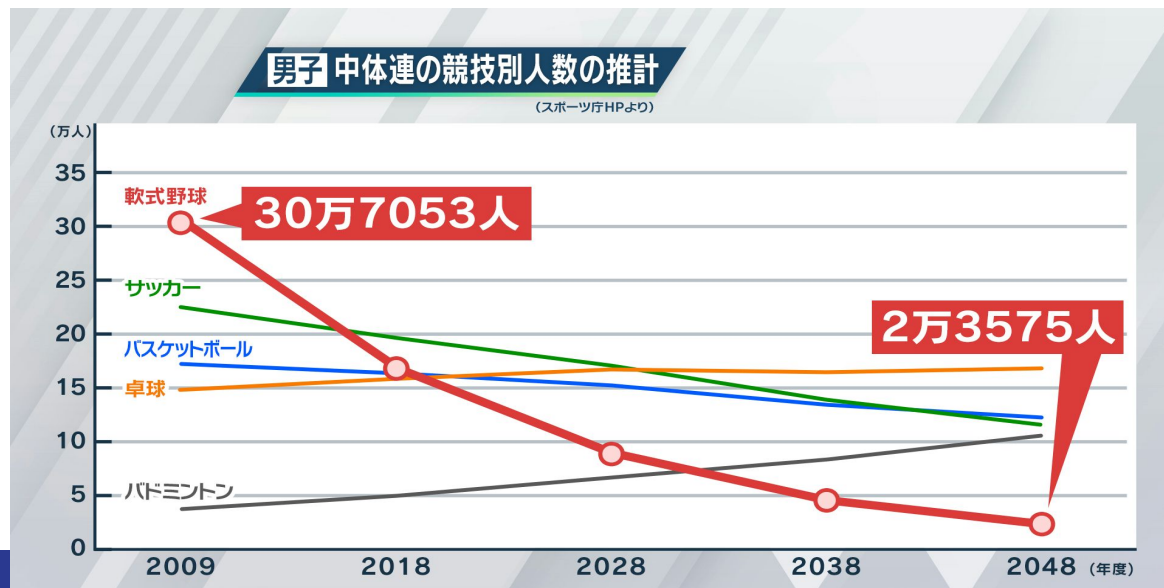
感じている課題

- ・野球には多くの道具や練習着など他のスポーツに比べてたくさんお金がかかる。そのため、野球をする人(野球人口)が少ない。
 - ・子供に野球をやらせてあげたいけど、お金がかかってやらせてあげることができない。その結果、野球をやる人が少なくなってしまう。
- 

今の現状と今後の様子

年々減少していることがわかり、今後も減少していくことが予想される。

今の野球人口は12万8357人



今の現状

他のスポーツと比べてお金がかかる事がわかる。


約6万5千円～8万円かかる。

主な高校スポーツの競技別初期費用 アルペン調べ



	硬式野球 約 65000円 ← ～ 80000円	硬式グラブ、スパイク、トレーニングシューズ、ユニホームパンツ、アンダーシャツ、ソックス、スライディングパンツ、ベルト、キャップ (バットは対象外)
	ラグビー 約 25000円 ← ～ 30000円	ボール、スパイク、ヘッドギア、ソックス、インナー、ウェア一式
	テニス 約 15000円 ← ～ 20000円	ラケット、ハード小物(グリップテープ、振動止め)、シューズ、ソックス、ウェア一式
	バスケットボール 約 15000円 ← ～ 20000円	シューズ、ボール、ソックス、インナー、ウェア一式
	陸上 約 13000円 ← ～ 25000円	スパイク、練習用シューズ、ウェア一式
	サッカー 約 10000円 ← ～ 23000円	スパイク、ボール、シンガード、ストッキング、ウェア一式

10代からの提言

- ①全地域で使わなくなった野球用品を回収する。
 - ②回収した野球用品を各地域の小学校に支給し、初めてやる人に支給された道具等を渡し、使ってもらう。
 - ③野球用品を捨てないことで二酸化炭素排出を抑え、地球温暖化対策の一つとなる。
- 

感想

少しでも野球をやる人が増えてほしいなと思った。道具にかなりお金がかかってしまうため、この企画で発信できて良かった。また、野球をやめて道具等を捨ててしまうと二酸化炭素も生じてしまうため、地球温暖化対策の一つになると考えた。道具を新たな人に託して、後継人に野球の魅力を感じてもらい野球の楽しさを知ってもらいたい。